

看護研究バックナンバー(内容紹介)

Vol.43
No.7

NOV
DEC

焦点 | 新たな創造に向けた看護研究 先端的試みをどう活かすか

- 先端研究を看護実践に活用する 川口孝泰
- 先端研究を応用したバイタルサイン測定法の開発
看護情報学の確立に向けた取り組み 川口孝泰・白鳥和人
- 知覚を客観的に評価する 看護実践のエビデンスを確立するために 佐伯由香
- 臨床応用に向けた遠隔看護(テレナーシング)の実際と意義 東 ますみ
- ICT(information and communications technology)を活用した健康支援プログラムの開発
人工股関節全置換術を受ける患者の環境移行に着目して 佐藤政枝

●特別記事

タイムスタディ研究の進展 タイムスタディによる看護業務の観測と構造化

清水佐知子・大野ゆう子・岩佐真也・富澤理恵・尾島裕子・林 剣煌・坂田奈津美・大西喜一郎

Vol.43
No.6

SEP
OCT

焦点 | 看護学における Translational Research

振動による褥瘡の治癒促進をめざした機器開発・検証のプロセス

- 看護学 Translational Research の構想とプロセス
真田弘美・長瀬 敬・須釜淳子
- 【二一歳の把握】
- 寝たきり高齢者の下肢褥瘡発生要因 大桑麻由美・須釜淳子・真田弘美・大江真琴
- 【シーズを見いだす・病態メカニズムの解明】
- 振動による微小循環変化のメカニズム 市岡 滋・横川秀樹・関谷直美・仲上豪二郎・真田弘美
- 【仮説の検証】
- 振動による血流促進効果の検討 仲上豪二郎・浦崎雅也・北川敦子・真田弘美
- 【証明—振動による効果の検証：臨床試験パート1】
- 振動による Stage I 褥瘡の治癒促進効果 須釜淳子・嵐 碧
- 【証明—振動による効果の検証：臨床試験パート2】
- 壊死組織を有する褥瘡に対する振動の効果 宮永葵子・須釜淳子
- 【人材育成：臨床・教育プログラム開発・検証】
- 重度褥瘡ケアにおける高度創傷管理技術教育のプログラム開発とその評価
貝谷敏子・真田弘美・須釜淳子・宮地良樹・館 正弘・長瀬 敬・松山 裕

Vol.43
No.5

Suppl.

焦点 | 看護ケアの質評価と改善 研究の成果と今後の発展に向けて

- 看護の質を示すさまざまな指標 鄭 佳紅
- 【NDNQI®について】
- Development of Nursing Quality Indicators for the National Database of Nursing Quality Indicators®(NDNQI®) Nancy Dunton
- 翻訳 全米看護の質指標データベース(NDNQI®)のための看護の質指標の開発 Nancy Dunton / 訳: 坂下玲子
- Nursing Leadership at Its Visionary Best Isis Montalvo
- 翻訳 時代を超える看護リーダーシップ Isis Montalvo / 訳: 坂下玲子
- 【看護ケアの質評価・改善システムについて】
- 座談会 日本における看護の質改善システムを確立するために—看護 QI システムでできること
上泉和子・片田範子・内布敦子・坂下玲子・鄭 佳紅・永池京子
- 看護 QI 開発の歴史 上泉和子
- 構造評価 坂下玲子
- 過程評価 鄭 佳紅・村上真須美
- アウトカム評価 桜井礼子・福田広美・栗屋典子
- 看護実践過程のテキストマイニング 新居 学
- 看護 QI システムにおける評価報告書とリコメンデーションの作成 内布敦子
- The Knowledge Based Nursing Initiative(KBNI): Linking Research to Practice and Practice to Research through Electronic Health Information Systems Norma M. Lang・Sally P. Lundeen
- 翻訳 知識に基づく看護イニシアティブ(KBNI)—研究を実践へ、実践を研究へ結びつける電子医療情報システム
Norma M. Lang・Sally P. Lundeen / 訳: 坂下玲子

定価1,890円(本体1,800円+税5%) 雑誌 02411-02

消費税率変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。



4910024110219
01800

2026/09/21 15:10:31